

(関係部門へご回覧ください)

金融機関の重要なシステム開発を成功させるために ～プロマネのノウハウは開発現場にあり～

最近の金融におけるシステムの役割は、従来にも増してその重要性を高めており戦略的価値も認識されつつあります。システム開発も外部環境の変化の速さに対応するために徐々に従来のウォーターフォール型開発からエンタープライズアジャイル開発の考え方も取り入れた開発などに変わりつつあります。また開発言語も COBOL から Java、C 言語、Python などに変わりつつあります。

また勘定系の開発も外部委託が増えた今、金融機関に開発のノウハウを持つ人材が少なくなりつつあります。このような現状を踏まえ、本セミナーでは、勘定系システム開発について従来のセミナーではあまり触れられることのなかった開発現場の実態を知ることによって、重要な開発を成功に導くヒントを少しでも得ていただくためのものです。

前半は最近のプロマネにおける問題点(特にウォーターフォール型開発だけでは戦略的な位置づけが少なくなっている)や業務知識の取得方法などを、後半は開発現場での体験談(失敗、施策、ノウハウ)を PMP の資格を持つ講師がわかりやすく解説します。

開催日：2019年10月11日(金) 1.0日間

会場：第2ニッキンホール(東京・市ヶ谷)

講師：富士通エフ・オー・エム株式会社 専任部長 斎藤 和男氏

主催：CMC

Computer Based Management College

<https://www.nikkin.co.jp/cmc.html>

※上記サイトからWebでの申し込みが出来ます

後援

- 一般社団法人全国地方銀行協会
- 一般社団法人第二地方銀行協会
- 一般社団法人全国信用金庫協会
- 一般社団法人全国信用組合中央協会

カリキュラム

10 : 00 ~ 16 : 00 (9 : 30 受付開始)

1. プロジェクトマネジメントの基礎知識

(1) 最近の金融機関の開発傾向

- ・ ウォーターフォール開発とアジャイル開発
- ・ 最近の開発事例(成功例・失敗例)

(2) プロジェクトマネジメントの基本

- ・ PMBOK
- ・ アジャイル PM
- ・ コミュニケーション
- ・ 上流工程の重要性
- ・ 見積りの重要性

(3) システム・リスク関連

- ・ FISC の安全対策基準
- ・ 金融庁の今後の対応
- ・ システム障害事例とその対処方法
- ・ 外部委託管理

(4) IT 人材育成

- ・ 業務知識の取得
- ・ 金融機関システム開発の今後
- ・ ビッグデータ、FinTech、デジタルトランスフォーメーション等の動向

2. プロジェクト現場での必須ノウハウ

(1) プロジェクトの紹介

- ・ 移行開発(システム更改)と保守開発

(2) システム開発標準

(3) 移行開発(システム更改)の場合

- ・ マスタスケジュールと開発体制
- ・ WBS の構築と役割分担
- ・ 進捗管理
- ・ 段階的見積り

(4) 保守開発の場合

- ・ 開発見積り標準(自前の標準を構築する)
- ・ 品質を維持していくためには
- ・ トラブル発生/有事発生
- ・ アウトソーサーとしての監督・セキュリティ、当局検査
- ・ 人材育成に拘る

(5) 失敗から学ぶこと

(6) プロジェクト改善に向けた試行錯誤

(7) 気を付けたいこと

(8) 最後に

齋藤 和男 氏 (講師略歴)

旧第一勧業銀行入行。第一勧銀システム開発取締役銀行システム部長を経て、2000年富士通に入社、PROBANK担当主席部長。2012年富士通エフ・オー・エムに転籍。

46

第90回 金融機関 システム部門マネジメントセミナー

「金融機関の重要なシステム開発を成功させるために」

ホームページ用受講申込書（10月11日開講）

貴社名

所在地 〒

TEL

FAX

Eメール

	参加者氏名	所属（部・課・グループ）	役職

☆お申し込みいただきました方には、受講証・請求書・会場地図を郵送いたします。

☆一週間経過しても届かない場合は、ご連絡ください。

受講料 A：CMC会員価格 41,800円（本体価格38,000円）

B：後援団体会員価格 45,100円（本体価格41,000円）

C：一般価格 48,400円（本体価格44,000円）

お問い合わせは、（昼食はこちらで用意いたします）

株式会社 CMC

TEL 03-3261-4550 FAX 03-3261-4570 まで。

注：振込先銀行

みずほ銀行 市ヶ谷支店 普通預金 1797042 (名義) 株式会社 CMC

振込予定日（できるだけご記入ください） 月 日

受講についてのお願い

- ①受講料は、セミナー開催日までにお振込みください。
- ②銀行振込の場合は領収書を発行いたしません。
- ③銀行振込に際しては、可能であれば貴社名の前に請求書番号の下3桁（枝番数字）を付記してください。
振込手数料は貴機関でご負担をお願い申し上げます。
- ④開催日一週間以内の受講キャンセルの場合、受講料の払い戻しはいたしません。
- ⑤講演中の録音・撮影ならびにパソコン・携帯電話の利用はご遠慮ください。
- ⑥ホームページに提携ホテル一覧がございます。特別割引もございますので是非ご利用ください。
- ⑦諸般の事情により開催を中止させていただく場合がございます。